

令和4年度自己点検評価報告書(定常業務、重点活動目標、改善目標の自己評価)

学内組織名	令和4年度の定常業務の達成度 (基準:70%以上90%未満)	令和4年度の重点活動目標の達成度						令和4年度の改善目標の達成度					
		重点活動目標1			重点活動目標2			改善目標1			改善目標2		
		目標	自己評価 (基準:70%以上90%未満)	根拠 (1,2文で簡潔に記述してください。可能であれば資料名も示してください。)	目標	自己評価 (基準:70%以上90%未満)	根拠 (1,2文で簡潔に記述してください。可能であれば資料名も示してください。)	目標	自己評価 (基準:70%以上90%未満)	根拠 (1,2文で簡潔に記述してください。可能であれば資料名も示してください。)	目標	自己評価 (基準:70%以上90%未満)	根拠 (1,2文で簡潔に記述してください。可能であれば資料名も示してください。)
教務委員会	90%以上(十分実施できた)	質保証重点5項目の推進	90%以上(計画通り十分達成した)	次年度より、eポートフォリオ、ジェネリクススキルテストを導入することとなった。	-----	-----	-----	定常業務の円滑な実施	90%以上(計画通り十分達成した)	担任会等で大きな改善要望を出されることもなく、円滑に定常業務を遂行することができた。	-----	-----	
専攻科	70%以上90%未満(問題無く実施できた)	専攻科改組後の新たなカリキュラムの円滑な実施	90%以上(計画通り十分達成した)	今年度、専攻科第2学年は改組前、専攻科第1学年は改組後ということで、新旧2つのカリキュラムに基づく授業が実施されたが、特に問題無く授業の実施がなされた。	-----	-----	-----	システム創造工学専攻各コースの科目系統図の見直しを含めた検討	50%未満(達成できなかった事項が多かった)	科目系統図の見直しに着手できなかった。	-----	-----	
学生委員会	70%以上90%未満(問題無く実施できた)	学生が様々な分野で自主的・自発的な活動できるように環境を整備する。	90%以上(計画通り十分達成した)	コロナ禍の状況下であったが、様々な学生会行事(高専祭など)を学生が意欲的・自主的に行ってくれた。また、学生会主導によるコフシプロジェクト企画で多くの学生が自発的に取り組んでくれた。	学生に学校生活を通して社会人としての素養を身に付けさせる。	70%以上90%未満(計画通り達成した)	学生は授業以外で課外活動や地域貢献活動等を自主的に行ってくれた。しかし、コロナ禍ということもあり、挨拶の部分では十分に指導できなかった。	顧問の負担軽減と部活動の活性化を目指す。	70%以上90%未満(計画通り達成した)	部活動の活動時間等を制限する、課外活動支援員を雇用するなど、顧問の負担軽減を図った。	-----	-----	
寮務委員会	70%以上90%未満(問題無く実施できた)	挨拶・生活習慣の定着	50%以上70%未満(一部達成し、検討中の事項がある)	コロナ禍にあって寮内でのコミュニケーション不足により信頼関係構築が出来ていないことが問題となっており、それが十分に解消されている状態ではない。	電子化の推進(継続)	90%以上(計画通り十分達成した)	学生の不在情報を学生がアプリから入力する方法をとっており、点呼や食数集計において既にかなりの業務改善がなされている。	寮内安全管理体制の構築	70%以上90%未満(計画通り達成した)	今年度、深夜などに入退館にかかわる深刻な事象は起きていないが、そういうことが起きない体制・仕組みを構築したわけではなく、起きないように注意喚起を行った。	-----	-----	
施設設備委員会	90%以上(十分実施できた)	キャンパスマスタープランの策定(概算要求による寮・化学実習工場・5号棟整備計画に合わせたキャンパス整備計画の策定)	70%以上90%未満(計画通り達成した)	寮関係の改修が続き、予算的に学校域の改修計画が進められない状況にあるが、違法建築物撤去等の計画を策定するとともに、キャンパスマスタープラン2023の検討および策定を行った。	校内・郊外の環境整備活動の実施(安全衛生委員会との連携活動)	90%以上(計画通り十分達成した)	保護者総会前を目的に、前期・後期に各1回の屋外清掃を実施した。また、安全衛生委員会の安全巡視での指摘事項をもとに各部署における整理整頓をお願いするとともに、前期・後期に物品廃棄を各1回実施した。	エアコン等の学内設備の老朽化が進み耐用年数を大幅に超過しているものがあることが今年度判明した。今年度は、導入年度・使用頻度を考慮した校内設備の更新計画をあらかじめ作成し、毎年度継続的に更新していくこととした。	90%以上(計画通り十分達成した)	耐用年数等を考慮し、更新リストを施設係で作成した。	-----	-----	
安全衛生委員会	70%以上90%未満(問題無く実施できた)	安全巡視での指摘事項への対応状況の確認・実効性を進める	90%以上(計画通り十分達成した)	昨年度に引き続き、安全巡視の指摘事項については教員会議等で対応をお願いし、とくに年度はじめおよび年度最後の教員会議では対応状況について具体的に報告した。(2022.4.28教員会議資料)	校内・郊外の環境美化活動の実施(教職員・学生による定期的な清掃活動等)	90%以上(計画通り十分達成した)	前期・後期に、保護者総会前を目的に、各1回の屋外清掃を実施した。また、安全衛生委員会での安全巡視での指摘事項をもとに各部署における整理整頓をお願いするとともに、前期・後期に物品廃棄を各1回実施した。	月1回の委員会を基本的なメール審議(Teams)としているが、認識の共通化や産業界等との連携等の目的で、適宜、オンライン会議(リモート会議)も活用し、情報共有や事由説明する時間を十分に確保することとした。	50%以上70%未満(一部達成し、検討中の事項がある)	日程調整がつかず、結果的にメール審議が大部分であったが、チャットベースでの議論等も実施した。	-----	-----	
広報室	70%以上90%未満(問題無く実施できた)	中学生増募につながる広報活動として、感染症対策の必要性・重要性をふまえた、できるだけ小・中学生の来校機会を設け、高専での実験・実習体験を充実させる。	90%以上(計画通り十分達成した)	新型コロナウイルス感染者が増しているタイミングと重なり実施が困難であったが、オンラインオープンキャンパスのほか、来校形式のオープンキャンパスや学校説明会を実施できた。	HP YouTube, Twitterの情報発信機会をさらに増やす。また、学校案内を写真を多くし、より親しみやすい体裁とする。	90%以上(計画通り十分達成した)	HPについては定期的なニュース掲載を実施した。Youtubeに公式の学校紹介動画を掲載したほか、学生による実験動画等もあわせて掲載した。学校案内については写真を大きくするなどの対応を行ったが、引き続き内容を見直す。また、保護者・学生を対象にした広報に関するアンケートを実施して結果を共有した。	広報室員への仕事分担を積極的に行う。	50%以上70%未満(一部達成し、検討中の事項がある)	今年度は新型コロナウイルスの感染状況のため、計画的な割り振りはできなかったが、イベントごとに役割分担して実施できた。	学生会および在校生の広報活動への巻き込みを強化していく。	70%以上90%未満(計画通り達成した)	学生会や関連学生団体との打ち合わせを複数行い、広報活動への協力体制の下地を作ることができた。
進路指導室	70%以上90%未満(問題無く実施できた)	学生向け進学・就職準備のための資料の充実(就職・進学の手引き以外の資料作成)	50%以上70%未満(一部達成し、検討中の事項がある)	Teamsを活用した求人資料などは従来通り掲載し学生に公開しているが、進路指導室としてさらに資料を充実させる必要がある。	-----	-----	-----	学生の就職・進学報告書(Formsアンケート)に、進路指導体制への要望等を追加する。	90%以上(計画通り十分達成した)	報告書Formsアンケートの最後に当該項目を追加し、要望などを記入してもらうこととした。	-----	-----	
地域共同テクノセンター委員会	90%以上(十分実施できた)	人材育成事業(モビリティ、AI)	90%以上(計画通り十分達成した)	いわてEVアカデミー、次世代モビリティラボ、AI人材教育を実施し、その成果として、DCON優勝、プラチナ大賞を受賞した。	地域企業団体の課題解決、共同研究の推進	90%以上(計画通り十分達成した)	14地域企業の課題解決を行った(参加学生76名)。	知的財産部会の独立	90%以上(計画通り十分達成した)	知的財産部会を独立した。	-----	-----	

学内組織名	令和4年度の定常業務の達成度 (基準:70%以上90%未満)	令和4年度の重点活動目標の達成度						令和4年度の改善目標の達成度					
		重点活動目標1			重点活動目標2			改善目標1			改善目標2		
		目標	自己評価 (基準:70%以上90%未満)	根拠 (1.2文で簡潔に記述してください。可能であれば資料名も示してください。)	目標	自己評価 (基準:70%以上90%未満)	根拠 (1.2文で簡潔に記述してください。可能であれば資料名も示してください。)	目標	自己評価 (基準:70%以上90%未満)	根拠 (1.2文で簡潔に記述してください。可能であれば資料名も示してください。)	目標	自己評価 (基準:70%以上90%未満)	根拠 (1.2文で簡潔に記述してください。可能であれば資料名も示してください。)
知的財産部会	90%以上(十分実施できた)	令和4年度の出願目標件数:2件	90%以上(計画通り十分達成した)	R4実績:出願2件(本間,渡邊崇) R4年度3月教員会議資料	高専機構と連携しながら、登録特許のライセンス活動について検討する。	90%以上(計画通り十分達成した)	製品化に結び付いた出願(特許公報)や起業に関する出願、これから起業するために必要な出願が存在する。	令和3年度に達成できなかった「出願目標件数:2件」を達成する。	90%以上(計画通り十分達成した)	R4実績:出願2件(本間,渡邊崇) R4年度3月教員会議資料	登録特許の活用について議論する。	50%以上70%未満(一部達成し、検討中の事項がある)	活用はなされたが、知財部会で議論を行っていない。
男女共同参画推進委員会	70%以上90%未満(問題無く実施できた)	地域に女性研究者の活動を発信するとともに科学についての啓発を行うイベント(サイエンスカフェ)の実施	70%以上90%未満(計画通り達成した)	サイエンスカフェをオンラインで実施した。	男女共同参画推進にかかわる環境整備、研修会の実施	50%以上70%未満(一部達成し、検討中の事項がある)	男女共同参画推進に関わる研修会は実施したが、その他の環境整備は実施できなかった。	各支援制度を必要としている人に使ってもらえるように働きかける	50%未満(達成できなかった事項が多かった)	新たな働きかけは出来なかった。		-----	-----
点検評価委員会	70%以上90%未満(問題無く実施できた)	学校運営に関する自己点検・評価の実施	90%以上(計画通り十分達成した)	第12回運営委員会において、「学校運営に関する自己点検評価表」を決定した。	学外アンケートと学内アンケートの円滑な実施	70%以上90%未満(計画通り達成した)	学外アンケートを実施し、点検評価委員会で結果を分析した。	授業改善活動の質の向上	50%以上70%未満(一部達成し、検討中の事項がある)	授業アンケートの回答率が低いクラスがあり、引き続き改善の方策を検討する必要がある。	科目達成度の点検の回答率の向上	50%以上70%未満(一部達成し、検討中の事項がある)	科目達成度の点検を提出した学生の割合は低かった。これは本点検の教員側の認識度が低いことも大きな要因と考える。なお、2023年度より教務委員会主導での実施(ポートフォリオの一環)に変更の予定である。
図書館専門部会	70%以上90%未満(問題無く実施できた)	学生、教職員の学びの場として図書業務を円滑に押し進める。	70%以上90%未満(計画通り達成した)	コロナ禍で夜間閉館は実施出来なかったが、平日の図書館業務は滞りなく行った。	業務の効率化を図りながら、充実したサービスの提供を行う。	70%以上90%未満(計画通り達成した)	例年通りのサービスが提供できた。	研究活動に支障の無い範囲で定期購読の図書・雑誌の見直しを進め、経費の節約に努める。	50%未満(達成できなかった事項が多かった)	既に、ある程度の節約ができています。		-----	-----
総合情報センター	70%以上90%未満(問題無く実施できた)	次期機構調達ネットワーク更改の対応	70%以上90%未満(計画通り達成した)	当初、予定していたネットワーク更改を実施した。		-----	-----	総合情報センター業務のデジタル化推進	50%以上70%未満(一部達成し、検討中の事項がある)	Teamsによるタスク管理を実施したが、定着していない箇所が見られた。		-----	-----
情報セキュリティ推進室	90%以上(十分実施できた)	教職員“全員”のセキュリティ意識の向上	70%以上90%未満(計画通り達成した)	教員会議、学内メール、一関高専ポータル(Teams)で啓発を繰り返し実施しているが、“全員”に浸透しているとは言えない。		-----	-----	関係スタッフ不足の解消	50%以上70%未満(一部達成し、検討中の事項がある)	企画情報係から加わって頂いたが、完全には解消されていない。		-----	-----
技術室	90%以上(十分実施できた)	安全	90%以上(計画通り十分達成した)	安全に配慮し事故がなかった。		-----	-----	人材確保	90%以上(計画通り十分達成した)	技術職員1名を採用した。		-----	-----
国際交流委員会	90%以上(十分実施できた)	国内外におけるコロナの感染状況や水際対策を的確に把握して、留学生の受け入れや国際交流に取り組む。	90%以上(計画通り十分達成した)	9名の学生の海外派遣(協定校派遣3名、海外研修6名)を問題なく行うことができた。		-----	-----	国際交流サークルの更なる活性化を図る。	90%以上(計画通り十分達成した)	海外協定校とのオンラインによる学生交流や、日本人学生と留学生との英会話サークルなどを実施した。		-----	-----
サイバーセキュリティ人材育成事業推進委員会	90%以上(十分実施できた)	全ての系・領域におけるサイバーセキュリティ教育の実践と深化	70%以上90%未満(計画通り達成した)	全ての系・領域においてサイバーセキュリティ教育は実施されているが、深化についてはまだ改善の余地があると思われる。		-----	-----	セキュリティ教育の実践内容の学内共有	70%以上90%未満(計画通り達成した)	学内FDで教材説明を実施し、また教員会議資料で教材の保存先を周知した。		-----	-----
研究関係	90%以上(十分実施できた)	TOLICとの包括連携協定の締結と外部資金の獲得	90%以上(計画通り十分達成した)	令和4年5月11日に締結 R4年度6月教員会議資料	研究力強化WGの活用による異分野融合の推進	90%以上(計画通り十分達成した)	・GEAR農水で系をまたいだDXのコラボレーションが実現。 ・課題解決型インターンシップでM系とC系のロボットアームを活用した放射性医薬品の調査が実現。	インセンティブ制度の検討	70%以上90%未満(計画通り達成した)	制度はまだ未設定であるが、大型外部資金獲得教員に対し校長判断で間接経費の一部を還元している。	研究重点教員制度の活用	90%以上(計画通り十分達成した)	GEAR農水の一関高専代表の渡邊教員を8月から研究重点教員に任命した。

学内組織名	進言事項1			進言事項2			進言事項3			進言事項4			進言事項5		
	内容	対応状況	対応の詳細	内容	対応状況	対応の詳細	内容	対応状況	対応の詳細	内容	対応状況	対応の詳細	内容	対応状況	対応の詳細
地域共同テクノセンター委員会	菜の花プラザを会場とした出前講座など、市民が目に見える形での一関市との連携を検討したい。	対応した	一関市民活動センターと連携し、認知症予防に関する実証試験を行った。	県南技研との共同研究の仕組みについて検証を進言する。	対応を検討中である	県南技研の体制変更に伴い、次年度以降に行う。	地域連携活動に関する目的、基本方針について、適宜教員会議で口頭で周知することをお願いしたい。	対応した	教員会議で報告した。	Gear等の事業で本校が主となるような活動を作ってほしい。	対応した	陸上養殖に関する研究でGearに参画した。	-----	-----	
知的財産部会	特許申請が産業に結びついた例を示すなどして、特許申請の効果を伝えることを検討したい。	一部対応し、検討中の事項がある	高専機構は対応済。 一関高専でも特許申請が産業に結びついた例はあるがまだ周知していない。		-----	-----		-----	-----		-----	-----		-----	-----
男女共同参画推進委員会	サイエンスカフェをオープンキャンパスと合わせて実施したり、オンデマンド動画を使い回すなど、無理のない活動となるよう検討したい。	対応した	前年度の動画も利用すると共に、映像コンテストで学生が作成した実験動画も使わせてもらった。		-----	-----		-----	-----		-----	-----		-----	-----
点検評価委員会	教務委員会と連携して、授業アンケート回答率向上のための方策の検討を進言する。	対応を検討中である	教務委員会と連携しての対応は行わなかった。授業アンケート実施時期を中間試験の時期近くに設定することで、学生が関心をもつ可能性がある。	成績評価保存資料を早めに回収するための方策の検討を進言する。	対応を検討中である	第6回点検評価委員会で、本取り組みが優良である情報・ソフトウェア系の方法を他の系・領域に例示することを提案した。		-----	-----		-----	-----		-----	-----
図書館専門部会	ブックハンティングが実施できないため、学生に本を親しませるためのイベントの立案・実施を検討してもらいたい。	一部対応し、検討中の事項がある	系推薦図書や資格・検定試験用図書、本屋大賞受賞図書など、魅力ある図書のアピールに努めている。		-----	-----		-----	-----		-----	-----		-----	-----
国際交流委員会	コロナ禍での直接的な交流は難しいが、学生の国際性を涵養するためにオンラインを活用した交流などを検討したい	十分対応した	海外協定校とのオンライン交流を実施した。	海外勤務経験のある教員の経験談を自由参加の講演会ではなく、教務委員会や学生委員会と連携して特別活動で実施するなどの検討をお願いしたい。	対応を検討中である	現状では、特別活動のスケジュールがタイトであり、すぐに実施することは困難であるため、今後も検討を続けていくこととなった。		-----	-----		-----	-----		-----	-----

学内組織名	進言事項1			進言事項2			進言事項3			進言事項4			進言事項5		
	内容	対応状況	対応の詳細	内容	対応状況	対応の詳細	内容	対応状況	対応の詳細	内容	対応状況	対応の詳細	内容	対応状況	対応の詳細
研究関係	<p>科研費採択数増加に向けて科研費勉強会を開催しているが効果が低いため、より効果的な取り組みを提案したい。</p>	<p>対応を検討中である</p>	<p>採択率が他高専よりも突出して低い。令和4年度は有料の外部業者に科研費講演会を依頼したが効果がなかった。抜本的な対策が必要である。</p>	<p>間接経費の毎年の獲得目標額を設定するなど、具体的な活動目標の明示を検討したい。</p>	<p>対応を検討中である</p>	<p>次年度に設定を検討したい。</p>	<p>研究活動に関する目的、基本方針について、適宜教員会議で口頭で周知することをお願いしたい。</p>	<p>十分対応した</p>	<p>R4年度12月教員会議資料で全て周知した。</p>	<p>公募事業の申請について、教員会議での呼びかけだけではなく、具体的に申請可能な教員に声かけ取り組みを期待したい。</p>	<p>一部対応し、検討中の事項がある</p>	<p>研究力強化WGを通じて、全学に先駆けて公募情報を発信した。個別にも対応をお願いしたい。</p>	<p>技術相談を増加させるための方策を検討したい。</p>	<p>対応を検討中である</p>	<p>次年度、振興会企業を中心に具体的に対応する。</p>